

Title	編集後記
Sub Title	
Author	杉田, 貴洋(Sugita, Takahiro)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2025
Jtitle	慶應義塾大学大学院法学研究科論文集 (Proceedings of Keio University Graduate School of Law Studies in Law and Politics). No.65 (2025.) ,p.441- 441
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069591-00000065-0441

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

『大学院法学研究科論文集』65号を刊行する。本誌は、法学研究科の学生諸君に、論文執筆と公表の機会を提供するものである。本号には、小選挙区比例代表並立制下の補欠選挙における政党の戦略とその効果を分析するもの、米国における宇宙関連技術・物品に関わる輸出管理規制の最新動向を検討するもの、フォークランド紛争当時の英国の政策決定過程を分析するもの、大正から昭和期の政治家中島知久平と江木翼についてそれぞれ研究した2本の論攷、そして、文化大革命期の河北省保定市における紅衛兵運動に関連した武力闘争の展開を追うものと、計6本の力作が集まった。

研究者にとって、書くこと、書いたものを公表することは何よりも重要な使命である。論文を執筆した諸君の出精を讀みたい。

編集に尽力くださった慶應義塾大学出版会の堀井健司氏には、厚く御礼申しあげる。

2025年6月

『大学院法学研究科論文集』担当編集委員
法学部教授 杉田 貴洋